

会 議 録

会議名	辰野町文化財保護審議会（第2回）
開催日時	平成29年10月31日（火） 午後1時30分～午後4時00分
場所	町民会館 202号学習室
出席者	14名中 12名（審議委員8名、事務局4名）
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 教育長あいさつ 4. 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 文化財保護事業 経過報告 事業計画について (2) 文化財パトロールについて <ul style="list-style-type: none"> ・北部地区 ・竜西地区 ・竜東地区 (3) シダレグリ保存管理計画について (4) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・油屋について ・『辰野町資料』について ・説明板、標柱について ・文化財レスキュー報告 ・文化財保護協議会研修について 5. その他 <ul style="list-style-type: none"> ・掲額調査の日程について 6. 閉会 <p>※ 埋蔵文化財調査センターと小野家文書の視察</p>
会議結果	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 教育長あいさつ 4. 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 文化財保護事業 経過報告 事業計画について ※第1回審議会（7/11）以降のもの <ol style="list-style-type: none"> ① 文化財保護審議会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 7月26日：石造物編集委員会 ・ 9月20日：文化財パトロール（北部） ・ 9月29日：文化財パトロール（竜東） ・ 10月3日：文化財パトロール（竜西） ・ 10月30日：第2回文化財保護審議会 ・ 11月9日：県文化財保護研修会 ・ 3月：第3回審議会 ・ 年度内：『辰野町資料』第116号、117号発行 ② 文化財保護活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 7月30日：蛇石コケ落とし ・ 8月2日：文化財担当者会議 ・ 9月25日、10月2日：文化財レスキュー@千曲市 松田館 ・ 10月24日：第4回シダレグリ保存管理計画策定委委員会 ・ 11月16日、17日：関東甲信越静地区埋蔵文化財担当職員共同研修協議会@諏訪 ・ 11月21日：県文化財パトロール ③ 小野宿問屋保存会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 月1回の定例公開の実施 ・ 7月16日：初期中山道ウォーキング（来場者20名） ・ 7月29日：第20回公民館夏季公開講座 ・ 8月6日：夏期公開（来場者10名） ・ 9月15日：視察研修@有松・足助 ・ 10月1日：初期中山道ウォーキング（来場者27名） ・ 11月3日：秋季特別公開 ・ 12月：冬ごもり作業、しめ縄飾りつけ ・ 3月：役員会 ④ 辰野町石造物調査会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 7月28日：役員会 ・ 8月26日：総会・刊行祝賀会

- ・ 10月27日：研修視察@安中・秩父
- ・ 11月18日：第18回「上伊那郷土研究交流」の集い
- ・ 3月：役員会

⑤小野のシダレグリス生地保全友の会

- ・ 月1回の手入れ作業を11月まで（支障木・藪切り作業、下草刈りなど）
- ・ 3月：総会

(2) 文化財パトロールについて

- ・ 北部地区 実施日時：9月20日（水）9：00～12：00

宿ノ平サイカチ：幹に空洞、枝折れあり。電線にかかる枝は整理をされているようである。枝先に虫食いのような跡あり。

智子神社：樹勢は良好であった。

カヤの木：たくさんの実がなっていた。元気も良さそうだが、空洞のある木もある。

香住寺のシダレザクラ：2本とも空洞がある。石垣の横のものの方が特に大きい。

天狗様のケヤキ：周囲がやぶになっていて目立たない。周りの木の整理が必要かもしれない。

コガキ：樹勢もよく周りも刈られて綺麗。実もしっかりついている。

源上神社本殿：特に問題なさそう。

トチノキ：枯れた場所もあるが実はついている。駐車場があるため根が踏まれる心配がある。

木地師の墓：異常なし

ケンポナシ：2段の接ぎ木になっている。たくさんの実をつけている。

中山道一里塚：58里は綺麗。59里の鉄柱の案内表示が斜めになっている。60里の正面がやぶになっていて石造物が見えないので、見えるようにしてほしい。

ネズミサシ：下の枝がやや妨げになっている。標柱が腐食している。

熊野諏訪神社：異常なし。

- ・ 竜西地区 実施日：10月3日（火）9：00～12：00

薬王寺：指定文化財は変わりなし。瑠璃殿の雨漏りが激しくなっており、将来的に中に収められている文化財が心配。秘仏の厨子を確認したが、千手観音の供養札が立てかけられており、中も千手観音だった。5cmほどの鋳造品で出来はとて面白い。制作年不明。厨子より小さいため、当初厨子に入っていたものとは違うものかもしれない。本堂の壁に掲示されている寄進額や奉納者名一覧は歴史的史料として再調査したい。境内の桜は枯れ枝が目立ち、手入れが必要。

羽場城跡：マレットコースとして使われており、土塁の破壊が懸念される。

手長神社：異常なし

七蔵寺：安置されている2体が未確認。庫裏に雨漏りの心配がある。百体観音の一部が崩れている。裏の山が荒れていて、大きな枝がいくつか落下していて建造物を傷つける恐れがある。薬王寺もそうだが、大きな建物自体をどう維持管理していくか。双方とも檀家がない寺なので検討が必要。

ヒカリゴケ：健在。道中は笹で覆われていた。保護の観点からは現状がいいが、文化財を見に行くことを考えると悪路。

- ・ 竜東地区 実施日：9月29日（金）13：00～17：00

辰野中学校のケヤキ：太い枝を綱で引っ張ってあるが大丈夫かきちんと見る必要がある。台風で枝が落下。枝が電線に触れそうな所は中部電力に連絡して手を入れたらどうか。

見宗寺：山門柱の根元が傷んでいる。排水のために溝をぐるりと掘る予定があるとのこと。

御陵塚とサワラ：落ちた枝が山になっている。届出なしに手を入れたものもあるようであるが、教育委員会に連絡して欲しい。下の太い枝が枯れており対策が必要。

毘沙門堂：板が落ちており掛けなおしが必要。

コウヤマキ：下は元気だが上は枝振りが弱いように見える。

荒神山の登り窯：ひび割れ多数。補修が必要か？

荒神山のヒカリゴケ：乾燥が続いたためか、目視確認できず。

(3) シダレグリス保存管理計画について

策定委員会は4年計画の3年目に入った。1年目で樹木の位置を特定し、2・3年目で基礎調査を実施してきた。揃ったデータを基に、10月24日に第4回保存管理計画策定委員会を実施。調査の結果、目指すべき理想の植生やそのための課題などが見えてきた。保存管理の具体的な進め方について、2月の第5回策定委員会から検討

を開始する。整備の方法やシダレグリの公開・活用なども含めた計画を立て、来年度末までに報告書を作成。それに基づく活用計画を実施していく。
シダレグリの指定地以外の所在場所や、指定地の昔の様子などについて、引き続き情報を募集している。

(4) その他

- ・ 油屋について
油屋保存会が結成され、組織の構成などを予定しているとのこと。具体的な活動はこれから。建物内のゴミ処分は今年度中に実施したいと考えている。
- ・ 『辰野町資料』について
第116号は、8月に実施された問屋夏季講座の講演を原稿にまとめて発行予定。
第117号の原稿も依頼済。
- ・ 説明板、標柱について
傷んだり破損したりした標柱を修繕予定。
新たに町の指定文化財になったものについて、標柱と説明版を作成予定。
- ・ 文化財レスキュー報告
今年9月に火災で焼失した千曲市の松田館について、県の教育委員会と史料協から全県の文化財担当職員らに文化財レスキュー要請があり、辰野町からも2名が参加した。火災現場で灰かきをして焼け残った資料を取り出し、それを別会場へ運んで洗浄作業を実施した。
焼失した松田館の復元について、今後も注視していきたい。また今回の災害をきっかけとして、県内の文化財担当者らが連携して互いにレスキューし合う仕組みが整えられることになりそうである。
- ・ 文化財保護協議会研修について
11月9日（木）10：00～15：00 伊那創造館にて

5. その他

- ・ 掲額調査の日程について
11月14日（火）13：00～ 七蔵寺にて実施

6. 閉会

※現地視察：埋蔵文化財調査センターと小野家文書